

## 論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 306 号	氏名	草野 真央
学位審査委員	主査	丹羽 正美	
	副査	高橋 晴雄	
	副査	篠原 一之	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、従来不明であった点眼薬防腐剤の角膜上皮細胞障害の機序を明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 角膜障害の実験動物モデルであるウサギを用い、角膜上皮障害の評価のための新規生体経上皮電気抵抗値測定法を考案し解析したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、角膜障害評価における新規生体経上皮電気抵抗値測定法の有用性に基づいて、点眼薬防腐剤による角膜障害の機序を明らかにし、今後の角膜障害の病態学および治療学的研究の進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は眼科学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			